# 第174回老年学·老年医学公開講座

12:50 ~ 13:20

『筋活、フレイルにはビタミン C が必要』

東京都健康長寿医療センター 研究所副所長

石神 昭人

13:20 ~ 13:50

『ラジオ体操でフレイル予防』

東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と精神保健研究チーム 研究副部長 **笹井 浩行** 

14:10 ~ 14:40

『老化による筋力低下と自律神経』

東京都健康長寿医療センター研究所 老化脳神経科学研究チーム 研究部長

堀田 晴美

14:40 ~ 15:10

『ロコモ・サルコペニア・フレイルの予防・改善に必要な"筋活"とは』

順天堂大学スポーツ健康科学部助教

沢田 秀司

15:30 ~ 16:00

質疑応答 🗟

東京都健康長寿医療センター研究所副所長

藤原 佳典



当日先着 1,800人

学 申込不要 入場無料

令和7年

9月30日212:45~16:00

全場 文京シビックホール 大ホール

手話通訳あり

**〜 当日は簡単な運動を行いますので、動きやすい服装でお越しください** 

主催 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター

共催 文京区

後援 東京都老人クラブ連合会、文京区薬剤師会、 小石川医師会、文京区医師会



地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター

総務係広報担当

03-3964-1141(内線)

ホームページ https://www.tmghig.jp/

定員に達した場合はご入場いただくことができませんので、ご了承ください。



詳細はこちら

### 第174回老年学·老年医学公開講座

# 筋活革命!フレイルに負けない体づくり

超高齢社会の最前線をいく日本では、健康寿命の延伸が重要な課題となっています。特に、高齢者の要介護状態の前段階である「フレイル」への対策は喫緊のテーマです。今回は、フレイル予防に不可欠な筋肉を鍛える"筋活"を多角的に取り上げます。ビタミンCの筋肉回復効果や、国民的運動であるラジオ体操の有用性、動物実験からわかる自律神経と筋力低下の関係、さらにはロコモ・サルコペニア・フレイルの予防に必要な実践的な筋活法まで、最新の研究成果を専門家がわかりやすく解説します。"筋活"は今からでも、間に合います。自らの健康を守る第一歩として、ぜひご参加ください。



司会 東京都健康長寿医療センター研究所 副所長 藤原 佳典

# 1 『筋活、フレイルにはビタミン C が必要』

ビタミン C が不足すると筋肉が萎縮し、身体能力が低下します。そして、とても興味深いことに、再びビタミン C を摂ると筋肉は急速に回復します。本講演では、身体的フレイルとビタミン C との関連について、私たちの最新研究成果を紹介します。

東京都健康長寿医療センター 研究所 副所長

石神 昭人



# 2 『ラジオ体操でフレイル予防』



ラジオ体操は日本国民の認知度がほぼ 100%で、音楽と共に誰もが同じ動作を行える、日本 文化に深く根ざした貴重な運動コンテンツです。本講演ではラジオ体操によるフレイル予防・ 改善効果に関する最新研究をご紹介し、実際の体操時間も設ける予定です。

> 東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と精神保健研究チーム 研究副部長 **笹井 浩行**



# 3 『老化による筋力低下と自律神経』

筋力の維持には、交感神経による運動神経のサポートが部分的に寄与します。老化モデル動物では、このしくみが衰える一方、交感神経の活動が単独で筋緊張をおこすようになります。これらは、老化による筋力低下と運動機能の低下の一因となります。

東京都健康長寿医療センター研究所 老化脳神経科学研究チーム 研究部長 堀田 晴美







### 4 『ロコモ・サルコペニア・フレイルの予防・改善に必要な"筋活"とは

ロコモティブシンドロームやサルコペニア、フレイルの予防・改善は、健康寿命の延伸を目指す上でとても重要です。本講演では、運動による対策として"筋活"を紹介し、取り組むことの大切さについて皆様と一緒に考えていきます。

順天堂大学スポーツ健康科学部 **沢田 秀司** 助教



#### 場 文京シビックホール 大ホール 東京都文京区春日1-16-21



東京メトロ丸の内線・南北線 後楽園駅 (5番出入口) 直結 都営地下鉄三田線・大江戸線 春日駅 (文京シビックセンター連絡口) 直結 JR中央・総武線水道橋駅 (東口) 徒歩約10分



地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター

総務係広報担当

03-3964-1141(内線

ホームページ https://www.tmghig.jp/ 定員に達した場合はご入場いただくことができませんので、ご了承ください。



詳細はこちら



